



同じホームステイ先  
だった留学生たちと

## ● 学外研修で訪れた場所

場所名称	場所について簡単な説明
Drumheller	恐竜の博物館。実際にたくさん発掘されている場所に建てられているため、夏だと外を見学することもできる。
Calgary Central Library	カルガリーで一番大きな図書館。設備が非常に充実していて、多くの言語の本が並んでいた。多文化社会ならではの。
National Music Centre	カルガリー出身の多くの音楽家の歴史を主に展示している。楽器を体験できるコーナーもあり、子どもたちはとても面白そうだった。
Calgary Zoo	寒さに強い動物が多く展示されている。
Olympic Oval	カルガリー大学にあるスケート、アイスホッケーのリンク。実際に冬季オリンピックにも使用され、プロ選手が練習している様子も見られる。
CrossIron Mills	カルガリー近郊で一番大きいマーケットモール。
Banff	ロッキー山脈の一部に位置するバンフは、湖が非常に有名。冬はすべて凍るため、クロスカントリー等のウィンタースポーツを楽しむ人が多い。

# 今しかできない価値ある挑戦を! Let's try!

留学先: カナダ

カルガリー大学

留学期間: 2023年2月20日～  
2023年3月22日

わだ かずは  
**和田 万葉**

函館校 国際地域学科  
地域教育専攻 3年(留学時)

## 留学を決断した理由

私は、英語のテストで良い成績をなかなか修められませんが、英語でコミュニケーションをとることがとても好きでした。そのため、将来は教師として英語を使ってコミュニケーションをとる楽しさを子どもたちに伝えたいと思っていました。しかし、新型コロナウイルスの影響で渡航を含む留学は実現しなかったものの、3年生でゼミ配属が決まってすぐの9月に1週間のシンガポール研修を終え、海外で得られる学びの多さに衝撃を受けました。その時、やはり英語圏へ短期留学に行きたいという思いを諦めきれず、3年生の春休みという忙しい時期ではありましたが、3年ぶりに再開された渡航を含む本研修に応募することを決めました。

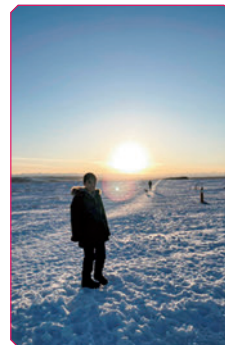
## 海外を通して学ぶ異文化理解

本プログラムは、「教育」に焦点を当てた留学で、留学先の大学では英語の文法、発音、表現等の Speaking、Listening を中心とした授業が展開されました。中でも、現地の学校訪問が多く含まれていた点が、とても魅力的です。当然のことながら学校の環境や子どもたち、先生たちをはじめ多くのことが異なり、何もかも新鮮です。しかし、海外の良さを知ることで、日本の良さも知ることができることは、深い「異文化理解」に繋がると考えます。

また、将来子どもたちに伝えたいと思うような研修場所や授業が多く含まれていることは、留学体験者しか得ることのでき



現地の小学校の授業の様子



カルガリー市内の公園での夕日

ない大きな価値だと感じました。ホームステイも非常に貴重な体験であり、ホストファミリーによって異なりますが、会話が英語の練習になることはもちろん、食事や洗濯一つとってもすべてが異文化理解に繋がります。

## 挑戦しなければ何も得られない!

もし留学を迷っている人がいるとしたら、まずは挑戦してほしいと思います。挑戦しなければ失敗もせず、新たな学びはありません。私は、留学期間中すべての時間を注ぎ込んで現地ではできないことに挑戦し続けました。公園に行く、博物館に行く、誰かに質問するという小さなことでも少し思考の幅を広げ、全力で学ぼうという姿勢を忘れず自分をコントロールできれば、留学中の全ての経験の価値をいくらかでも高められます。時間は有限です。自分で決めた選択は、自分が成長する最大のチャンスだと思います! Let's try!

## ● 1週間のスケジュール例

	月	火	水	木	金	土	日
午前	学校訪問 or 特別講師の講義	学校訪問 or 学外研修	学校訪問 or 学外研修	学校訪問 or 特別講師の講義	大学で英語の授業	ホストファミリーとドライブや食事	友達と博物館・公園等へ訪問
午後	大学で英語の講義 or 日本語講師の講義	大学で英語の授業	日本語の授業への参加	大学で英語の授業	日本語の授業への参加 or 特別講師の講義	ホストファミリーとドライブや食事	友達と博物館・公園等へ訪問



## 新しい 自分を 見つけよう!

留学先：台湾  
台北市立大学  
留学期間：2023年3月13日～  
3月24日

### ● 学外研修で訪れた場所

場所名称	場所について簡単な説明
九份	ジブリ映画の「千と千尋の神隠し」の世界観を味わえます。
十分	願いを込めたランタンを飛ばせます。
台北 101	ショッピングや、高層階からの夜景を楽しめます。
夜市	台湾の現地グルメを楽しめます。
淡水	美しい海辺の夕日を楽しめます。



小学校で日本文化のプレゼンテーション

なら ももか  
**奈良 百花** 札幌校 教員養成課程  
言語社会教育専攻 国語教育分野 3年(参加時)

### プログラムに参加しようと思ったきっかけ

日本での教育実習を経て、自分の指導スキルが海外でも生かせるのか試してみたいという思いから、教育体験があるこのプログラムに興味をもちました。また、在学期間中に必ず留学し、勉強してきた英語の力を確かめたいという思いもあったため、台湾の大学の英語科で学べることからこのプログラムの参加を決めました。

### 現地でのプログラム内容

大学では現地の学生と一緒にオールイングリッシュの授業に参加しました。台湾の実践的な英語教育の授業を受けられたことも自分の糧になりましたが、何よりも台湾の学生の優しさに何度も救われ、多くの人の助けを借りながら大学で過ごしました。中国語での講義で頭が真っ白になったことも思い出です笑。学校帰りには現地の学生に夜市やショッピングモールに連れて行ってもらったり、休みの日は観光名所に行ってみたりと、台湾生活も満喫しました。一日1タピは必須です！笑

小学校では、日本から持参したおりがみで子どもたちと遊びながら、楽しく日本文化を教えることができました。

英語という共通語があるからこそ、台湾に行ってもコミュニケーションに困らなかったため、英語教育の必要性を改めて感じた2週間でもありました。

### ● 1週間のスケジュール例

	月	火	水	木	金	土	日
午前	自由時間	大学で英語の講義 大学付近を観光	大学で英語の講義	大学で英語の講義	淡水で観光	十分で観光	現地大学生と外出
午後	大学でウェルカムパーティ・大学で英語の講義・現地大学生と外出	大学で英語の講義	大学で英語の講義 現地大学生と外出	大学で英語の講義 現地大学生と外出	淡水で観光	九份で観光	大学の教授と夕食 翌週の準備



映画「千と千尋の神隠し」の世界観(九份) 十分でランタン飛ばし

### 現地で異文化体験

台湾は日本とは違い、トイレトペーパーがないトイレが多く、最初は混乱しました。(笑) また、モーターサイクルも多いので轢かれないよう注意が必要です。

### プログラム参加を迷っている学生へのアドバイス

この短期研修プログラムは、「長期の留学は少し不安だな」「在学中に留学したいなあ」というあなたにおすすめです！ 短期間であっても、一度行くと異文化理解や価値観が180度変わります。毎日が新鮮で、自分の新たな可能性に気付けるはずですよ。これからの新しい自分のきっかけづくりに一歩踏み出してみよう！



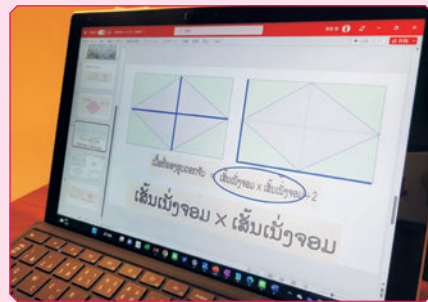


ラオスの小学校の子どもたちとの写真

# 教科書では学べない現実がそこにある!

## ● 学外研修で訪れた場所

場所名称	場所について簡単な説明
ドンサムカン 教員養成校	ラオスで教員を目指す学生たちが学ぶ学校。
タート・ルアン	ラオスのヴィエンチャンにあるラオス最高峰の仏教寺院。黄金の仏塔がシンボル。
パトゥーサイ	ラオスのヴィエンチャンにある凱旋門。「勝利の門」という意味を持つ。
ナイトマーケット	メコン川流域にある露店が密集したエリア。多くの人で賑わっている。
ラオス国立博物館	石器時代から現代まで、ラオスの歴史を時代順に紹介している博物館。JICA が支援している。
コーブビジターセンター	ベトナム戦争時に使用されたクラスター爆弾に関する展示。戦争の惨禍について学べる。



算数授業実践 パワーポイント作成風景

留学先：ラオス人民民主共和国

留学期間：3月8日～3月15日

なぐも 南雲

ゆう 悠

札幌校 教員養成課程  
言語・社会教育専攻 社会科教育分野 3年(参加時)

## プログラムに参加しようと思ったきっかけ

みなさんは、「ສະບາຍດີ」のような言語が飛び交う開発途上国に、単身で乗り込む度胸や勇気があるでしょうか。この短期留学プログラムでは、現地での移動手段や宿泊場所、専属通訳やガイドの手配はもちろん、事前の言語学習や海外での注意点の指導などを、大学側が全面的に手厚くサポートしてくれます。このような手厚いサポートを受けながら、安心・安全に開発途上国に渡航できる機会はおそらく今しかないだろうと考え、私はこのプログラムへの参加を決意しました。

## 現地でのプログラム内容

このプログラムは、現地小学校の授業観察や交流、現地の教員養成校の学生との交流を通して、開発途上国における教育事情について真剣に考える機会に満ち溢れています。また、ラオスを支援しているJICAや日本大使館による講義・談話を通して、国際協力の最前線を覗くこともできます。もちろん、歴史的建造物に訪れたり、ナイトマーケットで買い物をしたり、現地で仲良くなったラオスの大学生と共にトゥクトゥクで街中を周遊したりするなどの、観光を楽しむ時間もたっぷりありました。

## 現地での異文化体験

ラオス滞在期間中は、火を吹くほど辛いパイヤサラダ、舌がとろけるほど甘くて美味しいマンゴースイーツ、見た目が



染め物体験



美味しそうな匂いのする屋台

ちよっぴり怖いブラックバスの蒸し料理など、東南アジアならではの数々の料理に出会うことができました。また、あえてラオスの日本料理店に訪れてみると、日本文化がラオス人にどのように受け止められているか理解が深まるとともに、日本文化に対する新たな気づきを得ることも繋がりました。

## プログラム参加を考えている学生へのアドバイス

開発途上国の暮らしそのものについては、皆さんも知識としては頭に入っているはず。しかし、実際に自身の目を通して現地を歩き、現地の人々とコミュニケーションを取ることで、学校の教科書では学ぶことのできない新たな気付きに出会うことができます。開発途上国には興味があるけれど、一人で行くのは不安だという方におすすめのプログラムです！

## ● 1週間のスケジュール例

	水	木	金	土	日	月	火
午前	ホアイホン職業訓練センター 染物体験	現地高校訪問(ラオス文化体験・民族衣装・踊り紹介)	現地小学校訪問 授業見学・交流	ガイドによる案内(タート・ルアン、パトゥーサイ等)	市内自主研修 (自由行動)	現地小学校にて 算数の授業実践	教員養成校へ訪問 授業見学・交流
午後	ラオス国立大学の大学生とランチ・ナイトマーケット散策	JICA ラオス事業所訪問 教育スポーツ省訪問	カフェでランチ 商業施設で買い物	ガイドによる案内(コーブビジターセンター)・自由行動で買い物	カフェで算数の学習教材研究・作成	日本大使館訪問 高級レストランでディナー	JICA 海外協力隊による講義 (ラオス国立博物館)